

# 名古屋大学と愛知県森林・林業技術センターの交流会

日時:令和2年2月25 日(火)13 時30分～

場所:名古屋大学演習林庁舎講義室

## <目的>

大学と愛知県が森林・林業に関する試験研究についての発表や意見交換により交流を図り、相互に人や情報、施設、機器等を活用した効率的な試験研究に努めるとともに、学官連携の共同研究を推進する。

## <プログラム>

- 1 あいさつ〈名古屋大学、森林・林業技術センター〉(13:30～13:45)
- 2 研究発表 (13:45～16:15)
  - 13:45～14:00 森林生態学研究室・学部4年 久野志保子  
小堤西池東側丘陵地における樹木群集の構造変化と小堤西池への流出量の推定
  - 14:00～14:15 森林保護学研究室・学部4年 伊織遥奈  
林内流域における哺乳類の生息状況—外来種アライグマに着目して—
  - 14:15～14:30 森林社会共生学研究室・学部4年 上田隆太郎  
中山間地域における在来品種の栽培の現状と保存戦略—長野県飯田市下栗地区の事例より—
  - 14:30～14:45 休憩
  - 14:45～15:00 森林資源管理学・学部4年 林 勇輝  
航空機LiDARによる単木樹種分類の汎用性の検討
  - 15:00～15:15 森林水文・砂防学研究室・学部4年 平田あや  
地域防災における公民館等と地域住民の役割について
  - 15:15～15:30 森林環境資源学研究室・修士1年 南谷有輝  
蛇紋岩土壌地帯におけるリョウブ樹皮中の元素濃度測定
  - 15:30～15:45 休憩
  - 15:45～16:00 森林・林業技術センター・主任 釜田淳志  
愛知県の中山間地域および牧草地周辺におけるシカの行動圏と生息地利用
  - 16:00～16:15 森林・林業技術センター・技師 石川敢太  
エリンギの優良菌株の選抜
- 3 全体質疑 (16:30～17:30)
- 4 意見交換会 (19:00～)

# 「農林業イノベーションによる地域活性化」 に関する自由討論会

**日時: 2月 26日(水) 9:30~12:00**

**場所: 稲武交流館支所棟2階多目的ホール**

スマート農林業などのイノベーションによる地域主導型の炭素循環型社会の構築が叫ばれるが、その先にある地域のあるべき姿は曖昧なままである。この自由討論会では、30年後の地域のあるべき姿を考え、逆に現在及び今後生み出される(べき)先端技術をとおして、どのように地域活性化を達成できるかを自由闊達に議論したい。

## 講演

古橋真人(一般財団法人古橋会 常務理事)

「いま、イナカは一周回って面白い」

## 話題提供

谷 俊男(愛知県山間農業試験所稲作研究室 室長)

「ブランド米による山間地域の活性化」

竹内 豊(愛知県森林・林業技術センター 技術開発部長)

「愛知県森林・林業技術センターにおけるこれからの試験研究について」

山本一清(名古屋大学大学院生命農学研究科 教授)

「スマート林業における基盤情報技術の展開」